

Rotary



宮崎南週報



感動と充実で豊かな夢と輝きを！

宮崎南ロータリークラブ
会長 日高 章智

第1804回例会

2014.9.22

会長／日高 章智 幹事／入佐 秀幸
副会長／川野 一義 会報／戸高 勝利
例会場／宮崎観光ホテル
ソング／それでこそロータリー
ロータリーの綱領／



オブザーバー
井上竜志様



オブザーバー
矢野智哉様

会長挨拶

日高章智会長



先週は敬老の日で例会は2週間ぶりです。明日は秋分の日彼岸の中日で先祖の供養をする日でもあります。俗に暑さ寒さも彼岸までと云います。日々過ごしやすい季節となりました。皆さん体調特に足腰は大丈夫ですか。腰を痛めてしまうと思い通りに動けなくなります。まさに腰は人間の体の要と云えるでしょう。

私の数多くの友人知人も腰を痛め日常生活はもとより好きだったゴルフを断念した仲間が多数います。先日高千穂CCでご一緒にプレーした宮脇さんには驚きました。91才の年齢でしたが腰が真っ直ぐ伸び凜とした姿勢でのプレー。年齢を感じさせないお姿に深く感銘を受けました。私の良いお手本としても目標が出来ました。元気や活気のない人は、腰に力が無く姿勢が乱れがちです。やる気は姿勢に表れます。「姿勢は気力の第一歩」です。日頃から腰を真っ直ぐ伸ばして正しい姿勢で職業奉仕に家庭生活に生かして下さい。

出席委員会報告

分田正明委員長

●出席状況

本日状況	
会員数	(37) 39名
本日欠席者数	14名
本日出席者数	25名
出席率	67.57%

前々回状況	
会員数	(38) 39名
ホームクラブ出席者数	27名
メークアップ数	2名
修正出席者数	29名
修正出席率	76.32%

●前々回メークアップされた方／大迫三郎会員、松下美佐子会員

ニコニコ
BOX 0件 0円
累計 30,000円

募金箱 5,300円
累計 62,647円

幹事報告

入佐秀幸幹事



- ・ロータリー文庫より 資料目録／総括ダイジェスト版 1998～2013
- 第2530地区より「福島にこらんしょ」パンフレットが届いております。
- ・西都ロータリークラブ創立30周年記念式典・祝賀会の案内が届いております。
平成26年11月22日（土） 15:00～
ウエディングパレス敷島

トピックス！

●米山奨学生（金冠宏さん）奨学金授与式



Rotary ロータリー情報

米山奨学生（Yoneyama Scholarships）

日本以外の国籍を有する者で、日本の大学院、大学または研究機関等に留学または研究のため籍をしている外国人に対し、国際理解と親善に寄与することを目的とした日本のロータリー独自の国際奨学制度。奨学生一人一人に世話クラブおよびカウンセラーを定め、相談相手になっているのが特色。

委員会報告

親睦委員会報告

大田寛子副委員長



- ・10月25日(土)ゴルフコンペを行いますので多数の参加をお願いします。
- ・9月29日(月)ボウリング大会及び夜間例会を行います。現在ボウリング大会の参加者は25名です。まだまだ参加をお待ちしております。

本日のプログラム ゲスト卓話

「地域回想法サミット in 宮崎」のご案内

医療法人ハートピア細見クリニック理事長・院長
細見 潤様



回想法はアメリカの精神科医、ロバート・バトラー氏が提唱した心理療法で、過去の懐かしい思い出を語り合うことで脳が刺激され、認知機能を改善することを目的としています。回想法は認知症高齢者のリハビリのみならず、地域の高齢者に対する健康増進や介護予防の方策のひとつとして、また、子どもたちへの文化の伝承という教育的なツールとして地域づくりに応用されており、特に北名古屋市において回想法を通して高齢者グループ「いきいき隊」が結成され、活力ある地域づくりと共に高齢者医療費の節減など多大な成果を上げています。

そのためこの地域回想法を宮崎の地に根付かせ、もって豊かな地域づくりに貢献したいと考え、当クリニック主催で「地域回想法サミット in 宮崎」を平成26年10月12・13日にわたりシーガイアコンベンションセンターで開催することにしました。

初日は、回想法に関する我が国トップクラスの先生方に協力をいただき研修会を、二日目は一般市民にも参加していただき、市民公開講座を開催します。関連イベントとして13日午後にノーキー・エドワーズさんのコンサート&トークを開催します。ノーキーさんは元ベンチャーズのリードギターで1965年に日本に初来日し、日本中に空前のエレキブームを巻き起こしました。現在79歳となり、ノーキーさんにもこれまでの人生を振り返っていただき、皆様とともにあの頃を回想してみたいと思っています。皆様のご参加をお待ちしております。

誕生日卓話

松下美佐子会員



皆様、こんにちは。そして皆様にはいつも小戸荘をご利用頂き誠にありがとうございます。

本日の卓話は私の担当でございます。

仕事のこと、商工会議所のことなど、何を話そうか大変悩みましたが、この度は私が「おっかけ」をしている孫の少年野球のお話をしたいと思います。

子供や孫の試合についていく親や家族たちを最近では「おっかけ」と呼ぶ方もいらっしゃるようで。どうしてそこまでと思われる方もいらっしゃるかもしれません、これがワクワク、ドキドキしてとてもおもしろいのです。

私の孫が所属している少年団は「西池ブルドッグ少年団」といいまして来年で30年を迎えるという宮崎ではなかなか歴史のあるチームだそうです。

監督さんは田代監督という方で余談ですが、息子さんはMRTのアナウンサーの田代剛さんです。

小戸荘には皆様ご存知のように2月のキャンプシーズンになりますと原監督をはじめたくさんのプロ野球選手、関係者の皆様が多数おみえになります。最近、母のタンスから江川卓さんが高校時代に小戸荘に宿泊された写真も出てきたりして娘も一緒にうつっていて本人も驚いておりましたが、野球というスポーツには昔から色々とご縁はございましたが、はまって野球を観ることはほとんどありませんでした。

そんな私も我が孫が野球を始めたとなるとおもしろい、あらためてプロの方々の凄さを感じながら少年野球を楽しんでおります。目の前で成長を感じさせてくれる孫の試合を見ることが本当に楽しいばかりです。試合のない平日や週末は娘も孫の野球につきっきりで大変忙しい毎日を過ごしており、私も傍からながめながらまた、大変なことを始めだしたなと思っておりました。はっきりいって全く関係ない感じでした。

そのうち小学生時代最後の野球だからと言われ応

●事務局より ~奥野由美~



週報の原稿は毎週水曜日までに必ず入稿下さいようお願いいたします。

援に連れていかれるようになりました。

私の孫は長男一郎が6年生、次男大郎が4年生と二人がこのチームにいます。とにかくよく打ってくれます。ホームランができると一緒に応援にきた娘婿の父親は「これで今夜はつまみはいらん」と喜びをかくせないようです。そんな私も「お母さんが観に来てくれる試合は必ず一郎が打ちます、勝利の女神です」なんて言われたりするようになり気が付けば必ず応援に行かなければならぬ存在になってしまった。

朝は早い、日差しは強い、そして球場は移動ばかり…。

重たい体を引きづりながら私も共に戦っているところです。

若鷲旗という大会では宮崎県の代表になりこちら南ロータリークラブの方にもご支援頂きありがとうございました。この試合で優勝するまで私の行った球場は、生目の杜の球場、田野球場、ひむかスタジアム、木花球場スポーツランド宮崎というだけあって宮崎には本当に素晴らしい球場がたくさんあることも教えてもらえたような気がしています。

そして先日9月9日は私の誕生日でありましたが、この日嬉しい記事が宮日新聞に掲載されていたのです。ご覧になった方もいらっしゃるかもしれません、こんな内容でした。

第32回宮日旗争奪学童野球大会県大会宮崎地区予選の決勝は7日宮崎市高岡町の市天ヶ城運動公園野球場であった。西池ブルドッグが1-0で大淀イーグルスを下し、接戦を制した。

三回裏、西池ブルドッグは2死から年見選手が左中間への二塁打で出塁、その後、盗塁や二つの四球で2死満塁となり、蘭田一郎選手が四球を選び、押し出しで1点を先制。この1点を守り切った。

今年の私の誕生日にはこんな嬉しい記事が目に届きました。

この宮日旗で勝ち上がる間、私はゆで卵をおやつにたくさん作りました。

そのうちみんなが勝利の卵とよんでくれるようになり決勝戦の日はさんざん道に迷い試合前に食べさせてあげることは出来ませんでしたが、優勝後、たくさん作ってきたゆで卵をみんなに食べさせてあげることができました。次の大会は11月1日2日にあります。

たった16人しかいないチームが優勝できたことは

とても不思議な事でもあり改めて監督さんの素晴らしさを感じたところです。

夏には小戸荘で合宿をさせゲン担ぎと言われている小戸鍋もたくさん食べてもらいました。

まだまだ間に色々な試合はあるようですが、私のゆでたまごづくりはまだまだ続きそうです。

ご清聴ありがとうございました。